

長野発・SDGs実現に向けた 学生アクションプラン「youth reach」

活動地域 長野県

ひろげる助成

3年目

知識の提供・普及啓発

アクションプラン数
参加者(高大生) **40人**

アクションプラン数 **11個**

今年度計画の達成度 **90%**

目標達成度 **90%**



長野市スマートシティコミッション妄想会議

苦労した点と工夫した点

■苦労した点

対面での活動が制限されたため、集客や個々の活動が思った以上に活発に行うことができていない場面もあった。

■工夫した点

できる限りオンラインを軸に、毎週木曜日にオンラインミーティングを実施。ユースリーチメンバーのコミュニケーションを図った。SDGs公開講座等もオンライン開催した。

課題

環境活動を含む地域活動の担い手の高齢化と、持続可能なまちづくりへの若年層の意識低下。

目標

長野県内の高大生が自然環境や長野の将来などを自らの課題として捉えて行動を起こし、様々な方々と関わりながら、複数の課題を自分たちなりの方法で解決している状態。

活動内容と成果

今年度も昨年度と引き続き、自治体などの協働事業が誕生した。長野県環境政策課主催の信州環境フェアにて、カーボンフットプリントを提案したり、SDGs未来都市に指定された長野市においては、官民連携プロジェクトスマートシティコミッションの妄想会議に参加。長野市の将来ビジョンに関して、企業・自治体と一緒に考えてきた。さらに芋井地区、篠ノ井地区の住民との交流、活動参加により、地域に密着した活動と協働することができた。



芋井地区での農業体験、食事提供

全助成期間の活動を振り返って

初年度からユースリーチへの高大生、学校機関の関心が高く、新学期交流会の参加者が100人に達した。毎年参加するメンバーは40人から50人を推移し、様々な視点を持った高大生がアクションをしていった。特に、ゲーム要素を兼ね備えたゴミ拾い活動「清走中」は、とても人気イベントになり、老若男女の参加で、環境意識醸成に役立っていた。



通信高校企画手づくりワークショップ

〒381-0034
長野県長野市大字高田1029番地1
電話：026-269-0015
E-mail：info@npo-nagano.org
HP：www.npo-nagano.org



今後の展望

当初、当センターが主になりSDGsコミュニティを形成することを考えていたが、信濃毎日新聞など地元メディアがSDGsプロジェクトを実施したり、長野県や長野市がSDGs未来都市に指定され、非常に活発な活動につながった。次年度以降は、長野市においてZ世代と一緒にSDGsアクションを考えるSDGs未来会議を創設し、ますます地域を巻き込んだ活動へと発展している。